

路上寝込み防止宣言決議

沖縄県は、地域の特殊的事情から酒席の機会が多数あり、昨今、こうした飲酒に伴う路上寝込みの発生が増加傾向にある現状は、地域社会にとって決して好ましい環境ではない。

本年の路上寝込みは前年同月比をすべての月で上回る状況で推移しており、路上寝込みが多いとされる本県においても本市の実態は特に突出し、誠に残念でならない。

本市は、「観光立市」を掲げ、内外に観光客を誘致しているところであり、こうした現状を看過することは、観光地としてのイメージ低下、青少年教育への悪影響、更には交通事故や犯罪の誘因となりかねず大変憂慮される事態である。

私たち市民の日常生活において、犯罪のない安心安全で平穏な地域社会を構築することは共通の願いであり、路上寝込みという悪しき行為は健全な社会実現にはなじまない行為であることは明白である。

よって、本市議会は路上寝込みの危険性を強く訴え、市民一人ひとりの安全に対する危機意識とモラル向上を図り、事故及び犯罪の防止等、安心安全に配慮した日常生活を実現する石垣市を構築するため、「路上寝込み防止」を宣言する。

以上、決議する。

平成26年6月24日

石 垣 市 議 会